

元気な米寿のお二人 (昂グラウンドゴルフ同好会)

先日、雨の続く中、ちょっとしたすき間を見て、ご本人たちはもとよりグラウンドゴルフのメンバーたちにも伝えず、サプライズで米寿のお祝いを実行しました。

今回、米寿を迎えるのは、肥後さんと有村さんです。お二人とも昭和7年8月生まれで、メンバー26名が常にその元気さを目標にしている、とても元気なお二人です。



当日はグラウンドゴルフ定期戦の日でしたが、梅雨の合間ということもあり、全員の参加は出来ませんでしたが、お二人には今後益々ご健康で、皆の目標としてわれわれを元気付けてくださるよう願っています。

(昂グラウンドゴルフ同好会 井ノ上さん記事提供)

健康体操4年目に突入 (昂よかよか元気クラブ)

保健センターが勧める「よかよか体操」を楽しんでいます。もう4年目に突入しましたよ。「住み慣れた地で、いきいきと自分らしい生活を送る事が出来て、人と人とのつながりを大切にした地域づくりを目指し、介護予防にも効果的である」よかよか体操!歩いてすぐに行ける昂集会場で、毎週月曜日午前中に楽しんでいます。

コロナ禍でしばらくお休みしていましたが、6月1日から再開いたしました。

●日 時: 毎週月曜日(10時~12時)

●場 所: 昂町内会集会所

※運動の出来る動きやすい服装で



〈お問い合わせ〉橋口 TEL090-9585-9828まで

編集後記

今回、私たちの星ヶ峯東校区もコロナウイルス渦の影響で色々な行事が取りやめになり、編集部としても記事収集に苦慮しておりましたが、昂町内会等から記事の提供があり、なんどか紙面を埋める事が出来ました。感謝しております。

鹿児島もまた、感染が広がり、まだまだ、色々な催し物が出来る状態ではないようです。ただただ、早く事態が落ち着き、例年のように楽しい行事が開催され、カメラを手に飛び回れるように、早くなつてほしいものです。

広報部



星ヶ峯東校区 社協だより

星ヶ峯東校区
社会福祉協議会
発行 令和2年7月

令和2年度の活動推進に当たり

星ヶ峯東校区社会福祉協議会 会長 川原 正昭

令和2年が明けると、中国の武漢で発生した「新型コロナウイルス」感染の恐怖が、あっという間に世界中を駆け巡り、世界各国がその対応策に苦慮しています。

我が国においても、2月には全国一斉休校要請が出され、卒業式・入学式の実施が危ぶまれる事態が起こりました。4月になると「全国緊急事態宣言」が発令され、マスクの着用、消毒の徹底、3密(密接・密集・密閉)を避け、ソーシャルディスタンスを保つなどの「新しい生活様式」による生活を余儀なくされています。

このような状況の中で協議会では、令和2年度の総会の開催が危ぶまれましたが、消毒用のアルコールを準備するとともに、委員の皆様にはマスクの着用をお願いするなどして、どうにか開催することが出来ました。

ところが、新型コロナウイルス禍がおさまらず、5月実施予定の「三世代ふれあいグラウンドゴルフ大会」、6月予定の「一日バス旅行」は、感染防止を第一に考え、秋以降に延期することにしました。

5月になり「緊急事態宣言」が解除されたことにより、延期した行事を含め計画した行事が実施できるのではと思っておりましたが、秋口にかけて第2波・第3波の到来が予想され、私たちには感染防止及び拡大防止のための意識的・自覚的な行動が求められているところです。そのため、今年計画した行事すべてを中止せざるを得ないのではないかと心配しています。しかしながら高齢者の見守り・声かけのツールである「90歳以上の長寿者へのお祝い品贈呈」は実施したいと考えています。

これらのことについては、7月に開催する第2回福祉委員会において検討したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

校区の皆様、「コロナウイルスとの戦い」と言われている窮屈な生活の中、自分なりのストレス解消法・楽しみを見つけて、明るく楽しく過ごし、「コロナウイルス禍」を克服しましょう。

令和2年度事業計画

4月17日に第1回福祉委員会(総会)を開き、昨年度の事業報告・決算の承認、令和2年度の事業計画・予算・役員選任について協議・決定されました。

令和2年度の主な事業計画は次のとおりです。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| ●毎月第4火曜日 子育てサロン(福祉館) 開催 | ●9月10日頃 敬老行事 |
| ●7月吉日 広報誌の発行 | ●中止 三世代交流グラウンドゴルフ大会 |
| ●9月5日(土) 介護講習会中止 | ●2月上旬 広報誌発行 |

【平成30年度星ヶ峯東校区社会福祉協議会役員】

会長	川原 正昭	庶務・会計	西前 敦子
副会長	大山 貴 栗栖 富喜子	監事	橋口 久美子 塩入 孝博

【専門部構成】

部名	部長	副部長	福祉部員
総務部	井ノ上清十四	北山 清悟	島木・戸山・西前・栗栖・曾我部・加治木
広報部	大山 貴	鈴木 健吾	竹下・木原・福崎・清水
福祉対策部	上原 逸男	橋口久美子	冠満・小原・福留・宇佐美・黒木

※この星ヶ峯東校区社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

令和元年12月、中園民生委員会長のご勇退で、これまで長く副会長をこなしてこられた冠満良子氏が、新しい会長になりました。就任についてのコメントを頂いてきました。

「『ふりかえれば』、もう25年」

私が民生委員になったきっかけは、今年34歳になる息子が小学校3年の時、「おかあさん、ボランティアってどんなことをするの?」と聞いた一言でした。説明するよりはまず体験をさせる事だと考え、夏休みに親子二人である施設にボランティアに行きました。その後、私は二年間ボランティアを続けていました。

そんな時、民生委員のお話がありました。民生委員・児童委員は地域の住民の「身近な相談相手」であるとともに「支援のつなぎ役」で、地域住民が抱える悩みや心配事などの相談にのり、必要に応じて専門機関や福祉サービスの情報等を提供したり、各関係機関のパイプ役であると定められております。

現在、星ヶ峯では主任児童委員を含め19名で活動しております。なかなか皆様の期待に添えないかもしれません、希薄化しがちな人と人とのつながりを大切に、地域の皆様に信頼してもらえるように頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



冠満さんは、毎朝、星ヶ峯小学校周辺で、子どもたちが安心して学校に通えるよう登校の見守りをしています。写真は7月初めの民生委員週間の時、彼女が東小の正門前の横断歩道で、子どもたちを誘導しているときの写真です。

筆者もたった5日間でしたが、通用門に立ち、あいさつ運動をしました。元気な生徒たちの「おはようございます!」の声を聞き、清々しい1週間を送ることが出来ました。



星ヶ峯 子育てサロン

星ヶ峯の「子育てサロンほほえみ」は、毎月第4火曜日に、午前10時から2時間ほど、東西の校区社会福祉協議会の主催で開催しています。コロナウイルス禍の影響で、ようやく6月から実施できました。0歳から3歳までのお子さんとお母さんが、いろいろな活動に楽しく参加しています。是非一度体験してみてください。

今年度は、6月23日に開所式が出来ました。この日、会場の星ヶ峯福祉館の玄関に、皆で七夕飾りを立て、その前で運営委員の皆で記念撮影をしました。

開催日	活動内容	開催日	活動内容
4月21日	中止	10月27日	・親子遊び(小運動会)
5月26日	中止	11月24日	・親子ふれあい遊び・クリスマス小物つくり
6月23日	開所式・親子遊び・七夕のかざり付け	12月22日	・育児のお話②・楽しいクリスマス会
7月28日	・親子ふれあい遊び・お面作り	1月26日	・親子ふれあい遊び・ぜんざい会
8月25日	・親子ふれあい遊び・育児のお話	2月16日	・親子ふれあい遊び・手形べつたん
9月29日	・親子遊び・心理カウンセラーの話	3月23日	閉所式・親子ふれあい遊び

お世話係

冠満(TEL: 265-9167)

佛淵(TEL: 265-6877)
栗栖(TEL: 265-9155)

肥田木(TEL: 265-1790)

☆☆☆ ニューフェイス紹介 ☆☆☆

星峯中学校 田宮 弘信 校長先生

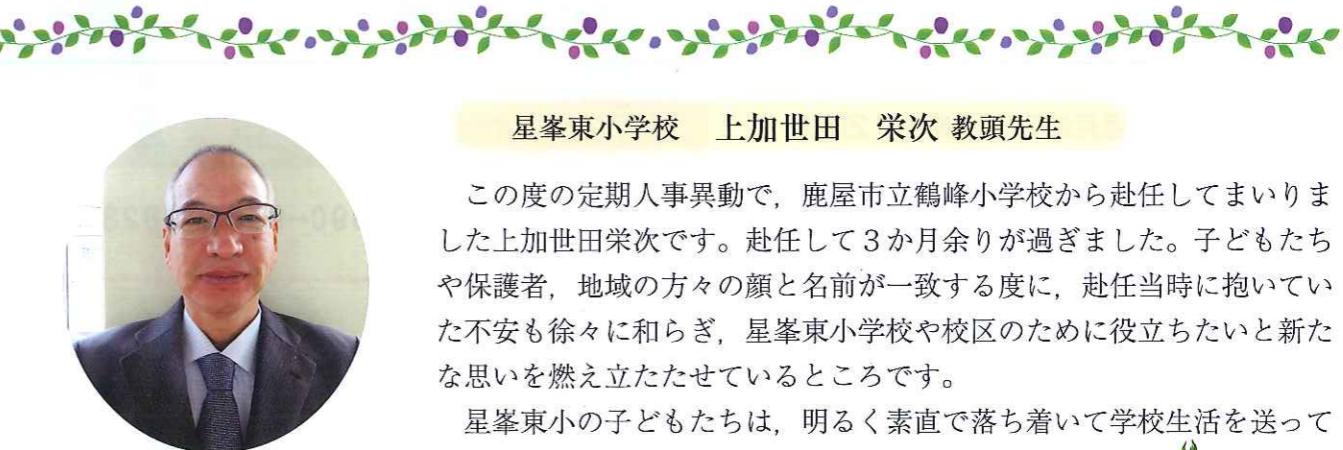


この4月から、星峯中学校の校長となりました田宮弘信です。星峯中学校は、私が中学校の頃にはまだなかった学校なので、自分の中では新設校というイメージが少しありました。しかし、開校して今年で39年目、来年は創立40周年という節目の年を迎えるのだと聞き、それだけの大歴史と伝統を積み重ねてきているだと認識を新たにしたところです。

また、本校の「ひたすらに求め、ひたすらに進む」という校訓にも感銘を受けました。義務教育の最終段階として、中学校には卒業後や将来についての考え方や目標を持たせながら、日々、自分の為すべき事をとことん突き詰める熱意を持って、勉強はもちろん心や身体を鍛えることに取り組んで欲しいという願いが込められていると思います。ぜひ、この校訓を体現するような生徒の育成に努めたいと考えています。

ところで、地域の皆様も同じような状況だと思いますが、学校においては、新型コロナウイルス感染症への対策で、教育活動の進め方もいろいろな点で配慮が必要になり、行事等の内容や進め方を変更したり、場合によっては中止したりという判断をしながら進めていくところです。今後も感染症拡大の状況等を考慮しながら教育活動を進めるという状況がしばらく続くかと思われます。これまで地域の皆様には、学校行事等を参観していただいたり、球技大会など地域の行事に参加する生徒に声をかけていただいたりしながら、生徒の健全育成にご協力いただいているところですが、そのような機会が例年より少なくなっており残念に思っています。しかし、これも致し方のない状況ですので、日頃の登下校や地域で見かける生徒たちの様子を、これまで以上に温かく見守っていただき、頑張っている様子が見られたら励ましのことばをかけていただけたらと思います。

今後とも、地域とともにある学校として、地域の方々のご理解・ご協力を得ながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



星峯東小学校 上加世田 栄次 教頭先生

この度の定期人事異動で、鹿屋市立鶴峰小学校から赴任してまいりました上加世田栄次です。赴任して3か月余りが過ぎました。子どもたちや保護者、地域の方々の顔と名前が一致する度に、赴任当時に抱いていた不安も徐々に和らぎ、星峯東小学校や校区のために役立ちたいと新たな思いを燃え立たせているところです。

星峯東小の子どもたちは、明るく素直で落ち着いて学校生活を送っています。それは、保護者や地域の方々が、学校に惜しみない協力と支援をしてくださり、いつも温かく見守ってくださっているからこそだと感じています。

これまでの星峯東小の伝統を引き継ぎ、新たな歴史の礎を築いていけるよう全力を注いでいきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

